

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年8月24日(2006.8.24)

【公開番号】特開2006-54673(P2006-54673A)

【公開日】平成18年2月23日(2006.2.23)

【年通号数】公開・登録公報2006-008

【出願番号】特願2004-234814(P2004-234814)

【国際特許分類】

H 0 4 L 12/28 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/28 3 0 7

【手続補正書】

【提出日】平成18年7月7日(2006.7.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のMACフレームがアグリゲートされた1つの物理フレームを受信する受信手段と、

送達確認要求フレームに応答し、前記複数のMACフレームについての受信状況を表す送達確認フレームを作成する送達確認フレーム作成手段と、

前記送達確認フレームを送信する送信手段とを具備する通信装置。

【請求項2】

前記圧縮送達確認フレームは、前記複数のMACフレームの各々の受信の成否を1ビットで示す請求項1記載の通信装置。

【請求項3】

前記送達確認要求フレームにおける送達確認始点シーケンス制御の値と、最後に受信したMACフレームのシーケンス番号の値との比較に基づいて、前記送達確認フレーム作成手段は、該送達確認要求フレームに応答し、正常に受信できた最初のMACフレームのシーケンス番号を送達確認始点シーケンス制御の値に設定し、該最初のMACフレームのシーケンス番号を始点とする送達確認フレームを作成する請求項1記載の通信装置。

【請求項4】

前記送達確認要求フレームにおける送達確認始点シーケンス制御の値が、最後に受信したMACフレームのシーケンス番号の値よりも大きいならば、前記送達確認フレーム作成手段は、該送達確認要求フレームに応答し、正常受信されたMACフレームが無いことを示す送達確認ビットマップを含む送達確認フレームを作成する請求項3記載の通信装置。

【請求項5】

複数のMACフレームがアグリゲートされた1つの物理フレームを受信する受信手段と、

1つのMSDU(MAC Service Data Unit)に対し1つのMPDU(MAC Protocol Data Unit)が対応する場合の、最大MSDU数に相当するサイズを有し、前記複数のMACフレームについての受信状況を表す圧縮送達確認フレームを作成する送達確認フレーム作成手段と、

前記圧縮送達確認フレームを送信する送信手段とを具備する通信装置。

【請求項6】

前記物理フレームは、前記複数のMACフレームに対する1つの送達確認要求フレーム

を末尾に含んでいることを特徴とする請求項 5 記載の通信装置。

【請求項 7】

前記送信手段により送信された圧縮送達確認フレームの送達確認ビットマップを記憶する記憶手段と、

再送された送達確認要求フレームを受信する手段とを具備し、

前記送達確認フレーム作成手段は、再送された送達確認要求フレームに応答し、前記記憶手段に記憶された送達確認ビットマップに基づく受信状況を表す圧縮送達確認フレームを作成する請求項 6 記載の通信装置。

【請求項 8】

複数の MAC フレームがアグリゲートされた 1 つの物理フレームを送信する送信手段と、

前記複数の MAC フレームについての受信状況を表す送達確認フレームを受信する送達確認フレーム受信手段と、

正常に受信されなかった MAC フレームを前記送達確認フレームに基づいて特定し、再送する再送手段とを具備する通信装置。

【請求項 9】

複数の MAC フレームがアグリゲートされた物理フレームを作成する物理フレーム作成ステップと、

前記物理フレームを送信する送信ステップと、

1 つの MSDU(MAC Service Data Unit)に対し 1 つの MPDU(MAC Protocol Data Unit)が対応する場合の、最大 MSDU 数に相当するサイズを有し、前記複数の MAC フレームについての受信状況を表す圧縮送達確認フレームを受信するステップと、

を含む通信方法。

【請求項 10】

複数の MAC フレームがアグリゲートされた 1 つの物理フレームを受信する受信ステップと、

1 つの MSDU(MAC Service Data Unit)に対し 1 つの MPDU(MAC Protocol Data Unit)が対応する場合の、最大 MSDU 数に相当するサイズを有し、前記複数の MAC フレームについての受信状況を表す圧縮送達確認フレームを作成する送達確認フレーム作成ステップと、

前記圧縮送達確認フレームを送信する送信ステップとを含む通信方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】通信装置及び通信方法